

アレムコ社の耐熱エポキシ接着剤

アレムコボンド 2300

「アレムコボンド 2300」は米国アレムコプロダクツ社が開発した高強度低粘度エポキシ接着剤です。耐熱上限は175℃です。

特 性

「アレムコボンド 2300」は二液性で白色半透明、低粘度タイプで、耐熱性と引張せん断強度を高め、耐衝撃と耐振動性に優れています。

引張りせん断強度は4,560 psi、たわみ強度は13,500 psi、絶縁性は380 volts/mil、誘電正接は1kHzにおいて3.5です。酸、アルカリ、有機溶剤、塩等への耐薬品性に優れています。

「アレムコボンド 2300」は航空産業や自動車産業で使用される熱可塑性エンジニアリングプラスチックや耐熱セラミックタイルなどの接着に多く用いられます。

使い方

「アレムコボンド 2300」は樹脂ベースBと硬化剤Aを重量比10：1で混合して使用します。混合時の粘度は5,000 cPと塗り伸ばしやすく、ポットライフは100グラムで約45分です。接着後は硬化させる為に、66℃で2時間焼成するか、又は常温で48時間放置してください。硬化後の硬度はショアーDで85、硬化による縮みは0.003 in/inです。

荷 姿

1 パイント (約500 ml)
1 クォート (約1 リットル)
(いずれも樹脂ベースと硬化剤を合わせた総量です。)
樹脂ベースは広口缶入り、
硬化剤はプラスチックボトル入りです。

